

# 競技注意事項

1. この大会に適用する規則は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則である。

## 2. 練習場について

- ① 練習は本競技場と補助競技場、投てき場にて行う。3日は8:40以降、4日は9:10以降補助競技場、投てき場を使用のこと。（室内の練習場は雨天時のみ）
- ② 投てき練習は、投てき場で行うこと。（本競技場内での練習は禁止）

### 本競技場の使用について

- ジョギングはレーンの外側を使用すること。
  - レーンの使用は下記に従うこと。
    - ・ 1, 2レーン→ジョギングを除く長距離の周回練習
    - ・ 1~3コーナーの3, 4, 5レーン→流し（4コーナーは使用禁止）
    - ・ 2コーナーの6, 7, 8, 9レーン→リレーのバトン練習（4コーナーは使用禁止）
    - ・ 3コーナーの8, 9レーン→リレーのバトン練習（4コーナーは使用禁止）
    - ・ 1, 3コーナーの6, 7レーン→スタート練習
- (3日)
- ・ 4コーナー3, 4, 5, 6, 7レーン→スタートの練習
  - ・ 4コーナー8, 9レーン→ハードルの練習
- (4日)
- ・ 4コーナー3, 4, 5, 6, 7, 8, 9レーン→スタートの練習

## 3. 招集時間について

- ① トラック競技開始時間の15分前完了。
- ② フィールド競技開始時間の30分前完了。但し棒高は50分前完了
- ③ 棄権する選手は所定の用紙に記入のうえ、選手係にとどけること。

## 4. 招集方法について

- ① 招集完了時間に競技者係はナンバーカード番号及び結着状態を確認して最終コールを完了する。  
完了後競技者係の指示、誘導に従う。  
出場者以外の競技場所への立入及び代人による招集は認めない。  
但し、事情があるときの届出のための代人の立入は認める。
- ② 招集におくれたものは棄権とみなして出場を認めない。

## 5. 注意事項

- ① 選手の変更は認めない。
- ② リレーのオーダーは予選、決勝とも競技開始時刻の75分前に本部に提出すること。  
用紙は監督会議で配布する。リレーのオーダーを本部に申告後、負傷等により交代を必要する場合は発生した際は、招集開始前までに医務員の確認のもとに選手の交代ができる。但し、オーダー順の変更は許されない。
- ③ アスリートビブスは主催者の用意したものを折り曲げずに胸背につける。中学生は、通年ナンバーカードを折り曲げずに胸背につける。ただし、跳躍種目の場合は、胸または背だけでよい。  
アスリートビブスのない競技者は出場を認めない。
- ④ 競技用具棒高跳用ポール以外はすべて競技場備品を使用する。
  - ・ 棒高跳用ポールは跳躍審判員が検査する。
  - ・ 投てき競技者はサポーター使用許可希望者の検査は競技場で公式医務員より行う。
- ⑤ 抗議について

文書（用紙は総務席に用意する）に10,000円を預託して審判長に提出する。正式通告後30分以内、次のラウンドが行われる競技では、その結果が正式通告されてから15分以内に申し出がなければ問題は起きなかったものと見做される。

- ⑥ 本部前の通行は禁止する。
- ⑦ 400mまでのトラック種目については、フィニッシュ後も割り当てられたレーンを走って減速すること。
- ⑧ 競技中、またはフィニッシュ時においては、ガッツポーズ等の行為を慎むこと。（状況によっては、走路妨害とされることもある）
- ⑨ スパイクシューズのピンの長さは、全天候舗装であるため、ピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とし、スパイクピンの先端の直径は4mm以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。
- ⑩ トラック競技において、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。（ただし、小学生は同一競技者が2回不正スタートをした場合に失格とする。）
- ⑪ スタート合図は電子音とする。
- ⑫ 本競技会において、競技規則第162条5については適用しない。スタート時における不適切行為（162条a、b、c）発生時は、責任ある競技者に対し注意を与える。それでもなお、不適切行為に該当する行為により注意を受けた競技者については、当該種目において失格とすることがある。

6. 中学校走高跳、棒高跳のバーのあげ方（中学校）

走高跳	男	1 m 30	～ (5 cm)	1 m 60.	65.	68	以上 3 cm ずつあげる。
	女	1 m 15	～ (5 cm)	1 m 35.	40.	43	〃
棒高跳		2 m 00	～ (10 cm)	2 m 40.	50.	60	以上 10 cm ずつあげる。

7. 競技の抽選、及び番組編成について

- タイムによる上位ラウンド進出者の決定は、記録の上位の者を優先し、100分の1秒まで同記録の場合は、写真判定員が1000分の1秒まで見て優劣を付ける。ただし、それでも決定できない場合は抽選して決める。

※砲丸投		
男	～50未満	7.26kg
	50～60未満	6.00kg
	60～70未満	5.00kg
	70～	4.00kg
女	～50未満	4.00kg
	50～	2.72kg

